

新たな特典など、さらに充実!  
近鉄 **あみま倶楽部**  
会員募集中!  
(年会費1,000円)  
詳しくは、駅直しのチラシをご覧ください。



- 大阪阿部野橋駅から壺阪山駅まで特急約50分
- 京都駅から壺阪山駅まで特急約1時間5分 (橿原神宮前駅のりかえ)
- 近鉄名古屋駅から壺阪山駅まで特急約2時間40分 (大和八木駅・橿原神宮前駅のりかえ)
- バス 壺阪山駅から壺阪寺前まで約15分
- バス便が少ないため要確認
- バス時刻のお問い合わせ 奈良交通お客様サービスセンター ☎(0742)20-3100

このコース地図は2016年11月1日調査に基づいて作成しています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。  
当コースのお問い合わせ=近鉄 大阪ハイキング係 ☎(06)6775-3566

- 地図内の数字は、起点からの実測距離(メートル)を表わしています。
- コース内の神社仏閣、施設等によっては、有料の箇所があります。

●印は道標

城下町高取 2万5千石の城下町として栄えました。中心の土佐は、今も低い軒さき格子戸の古い家並みが長々とつづき、昔の繁栄を物語っています。

壺阪寺 西国三十三カ所第六番の札所。浄瑠璃「壺坂靈験記」のお里・沢村物語で知られる古刹です。ひときわ高い境内に本堂・礼堂・阿弥陀堂・三重塔・天竺渡来大石堂が建ち、本尊の十一面観音は靈験あらたかと伝えられています。境内の一面に、福祉施設「慈母園」があります。またインド伝来の大観音石像がそびえ、釈尊一代記と蓮弁のレリーフがあり、ぼたん・つつじの名所です。

五百羅漢 寺の奥の院、香高山にある石仏群です。凹凸の巨岩一面に刻まれたもので、表情いろいろの羅漢のようすは迫力があります。

高取城跡 標高約584mの高取山にある城跡です。「巽高取雪かみれば 雪でござらぬ土佐の城」と謳われた城は、南北朝時代に南朝方の越智氏の築城、のち天正13年(1585)に豊臣秀長の家臣本多氏と、寛永17年(1640)城主になった植村氏によって大改修されたものです。今は石垣を残すだけですがその規模は広大。本丸跡から吉野・大峰などの山々が一望。

●印 道標

猿石 猿とも人間とも区別しがたい顔が刻まれています。元禄年間に明日香村で発掘され、運ばれたとか。

七曲り 曲がりくねった坂道で、敵がせめ寄せると坂道の樹を切り払って、攻撃を防いだといわれています。

植村邸 もと高取藩の家老屋敷です。長屋門とよばれる門は、江戸末期文政9年(1826)の建築で県指定文化財です。

●約11キロ(壺阪山駅～壺阪寺～高取城跡～壺阪山駅)

# 壺阪・高取コース

ハイキングのエチケット

- \*ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
- \*山火事防止のためタバコに注意しましょう。
- \*大切な自然です。植物の採集はつつしみましょう。

きれいな思い出 きれいな自然  
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう

企画・発行=近畿日本鉄道(株)  
制作・印刷=(株)アド近鉄  
イラストマップ=トシ・アトリエ 瀬川俊明  
※無断転写禁止

